

功績をたたえ表彰状を伝達

全国市議会議長会議員表彰



左から木内 誠議員、宇井正一議員、高木 寛議員、鈴木聖二議員

全国市議会議長会議員表彰に基づき、議員在職30年以上により木内 誠議員、宇井正一議員、議員在職15年以上により高木 寛議員、鈴木聖二議員が、地方自治と市政の発展に貢献された功績により表彰されました。表彰状等は、6月定例会初日の5月31日に議場において伝達されました。

議員クルー、水上を疾走

市民レガッタ



予選突破に向け力漕する議員クルー

7月3日に黒部川特設コースで「第17回香取市民レガッタ」が開催されました。議員クルーは、惜しくも予選敗退となりましたが、水上スポーツ普及活動の一助となることを願い、力を合わせ漕ぎ進めました。

教育に関する請願2件を採択し、意見書を国へ提出

義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書

国においては、21世紀の子どもたちの教育に責任を持つとともに、教育水準の維持向上と地方財政の安定をはかるため、義務教育費国庫負担制度を堅持するよう強く求めました。

国における令和5年度教育予算拡充に関する意見書

国においては、教育が未来への先行投資であり、日本の未来を担う子どもたちに十分な教育を保障することが、国民の共通した使命であることを再認識され、国財政が非常に厳しい状況の中ではあるが、必要な教育予算を確保することを強く要望しました。

請願審査報告

請願第18号 「義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書」採択に関する請願

請願第19号 「国における2023年度教育予算拡充に関する意見書」採択に関する請願

採択しました

意見

この2件の請願については、毎年提出されていますが、子どもたちの義務教育費国庫負担制度の堅持および子どもたちによりよい教育を保障するため、教育予算の拡充は重要であり、妥当であることから、本請願2件は採択すべきである。

継続審査 請願第16号 学校給食無償化を求める請願

採択しました

意見

本請願は、令和3年12月に提出され、令和4年3月定例会と合わせて2回、継続審査としてきました。市長も代わり、公約の中に学校給食費無償化があり、今定例会において、段階的に無償化に向けて取り組んでいきたいとの答弁がありましたので、請願に賛成します。

一般質問 ココがききたいQ&A

一般廃棄物処理施設の候補地選びに疑問あり

質問事項

- ◆おみがわこども園の現況
- ◆クリーンセンター
- ◆地域おこし協力隊

河野節子

こうの せつこ 議員



おみがわこども園の運営に問題はなにか

問 活発な子どもたちの動きに目が届かないと

問 昨年の保護者説明会で、当時の市当局は「保育士の人数を基準より多く配置する場合は補助が出るので民間の方が手厚い保育士の配置が可能」と言っているが実際はどうか。
答 清水福祉会の運営方針などがありますが、園としては十分な保育士を確保しているものと認識しています。

問 当初13カ所の候補地が選定委員会で4カ所に絞られた後、1カ所に決定された経緯は。
答 4カ所のうち構成市町長会議を開催し、実現可能性等の観点から検討した結果、1カ所に候補地を選定したと伺っています。
問 令和3年5月に構成市町長、6月に組合議会に報告された時点では15地権者がいたが、その後短期間に所有者が激しく変わり、更に現在残土の埋め立て中。そのような土地を公施設建設の第一候補に選定することに問題はないか。
答 地質調査業務、環境影響評価など施設建設に係る各種手続が全て完了した後に、用地の購入を予定しているとのこと。また、他の候補地と比較し実現可能性の観点から検討した結果、伊地山地区の候補地を最適地としたとのこと。

か、けがをした場合に保護者への説明が不十分。市がもっと連携を強めて、責任ある子育て支援ができないか。
答 令和4年度は移行初年度であることから、月1回程度の定期連絡会議を開催予定です。また、保護者からの「意見や苦情など」について情報共有を図るなどよりよい園づくりを進めたいと考えています。

問 移住、定住に関わる地域おこし協力隊員の実績と効果は。
答 案内や相談を受けて移住につながった方はまだおりません。しかし、着任から10カ月の活動実績として、移住促進のための都内でのイベントの参加、移住希望者からの相談対応、SNS等での情報発信のほか、市内農業者の協力のもと、都内での香取市産野菜の移動販売を通じた香取市のPRなど、定住に向けた取り組みへの挑戦とともに積極的かつ広範囲に活動していただいています。



おみがわこども園